1. Web サーバの整備

(1) apache2 と php のインストール sudo apt-get update //sudo はコマンドをパーユーザー権限で実行する sudo apt-get install apache2

sudo apt-get install php5

(2) httpd.conf の設定

Apache の環境設定ファイルである /etc/apache2/httpd.conf に、以下の内容を記述し、保存する。 (httpd.conf は空の状態である。 sudo gedit /etc/apache2/httpd.conf でテキストエディタを使用)

・PHP の共有モジュールをロードするよう設定 LoadModule php5_module modules/libphp5.so

Apache が PHP ファイルを識別するための拡張子の設定AddType application/x-httpd-php .php .phtml

・PHP のソースをハイライト表示するよう設定

AddType application/x-httpd-php-source .phps

(3) apache のリスタート †

sudo /etc/init.d/apache2 restart

レポート1-1:リスタート時のメッセージより、ServerNameは、何が使われるか。

レポート1-2:ブラウザ(Firefox)で ServerName にアクセス(http://ServerName) し、表示される内容を書け。

レポート1-3: /var/www/index.html ファイルの内容を書け。

(4) php ファイルの動作確認 †

/var/www ディレクトリに、以下の内容のファイルを、Hello.php のファイル名で置く。 (先に、www ディレクトリを誰でも書き込める(第1回の chmod を参照) ようにしておく。) <?php

// 『Hello World!』と表示させる echo 'Hello World!'; ?>

web ブラウザで http://ServerName/Hello.php にアクセスし、Hello World と表示されることを確認

2. HTTP

pdfファイル「HTTP解説」をよみ理解する。

レポート 2-1: HTTP リクエストは、GET メソッド以外に、何メソッドがあるか。また、各メソッドの役割を書け。

レポート 2-2:以下のように行う。

- (1) /var/www ディレクトリに、「this is test page.」と表示する test.html という名前のファイルを作る。
- (2) 端末に telnet ServerName 80 と打つ。
- (3) Escape character is '^]'. というメッセージの後に、GET /test.html HTTP/1.0 [E], [E]と

打つ.(telnet が切断されるまでの時間が短いので GET /test.html HTTP/1.0 の文字列をコピーしておき, 貼り付けするとよい。)

レポート2-2-1:帰ってきたレスポンスを書け。

(4)GET /test.html HTTP/1.0 [E]のところを、test.html の代わりに存在しないファイル名にして行う。 レポート 2·2·2:帰ってきたレスポンスのステータスラインのみを書け。

3. Web アプリ開発

pdfファイル「Webアプリ開発」をよみ理解する。

レポート 3-1: 体重と身長を入力して、肥満度を表示するホームページ (HTML ファイルと php のプログラムファイル) を作成する。(注意) form の action= の設定では、http://localhost/to.php と URL を指定しないといけないことが生じる場合がある。

4. 調査

レポート 4-1: PHP 以外のサーバ側プログラミング言語について、それぞれの特徴を調べよ。A4, 1ページ程度にまとめよ。